

令和7年度第1回 医療・介護従事者安全セミナー

医療・介護現場における 暴力・ハラスメントについて

～スタッフが安心・安全に働くために～

令和7年

11月17日（月）

18:30～20:00

アーカイブ
配信期間

令和7年12月17日～
令和8年1月31日

後日、視聴する
ことができます

埼玉県では、医療・介護従事者が安心して働けるよう、医療・介護従事者安全セミナー「2025年度 第1回 医療・介護現場における暴力・ハラスメントについて」を開催します。 ※セミナーの詳細や申込方法は裏面参照

開催方法

Zoomによるオンライン開催

※後日アーカイブ配信（令和7年12月17日～令和8年1月31日）

定員

上限200名（要事前申込）

※アーカイブ配信は上限なし

参加費

無料

対象

県内の医療・介護従事者

埼玉県マスコット
「コバトン」
「さいたまっち」



講師1 赤木 きぬ子（あかぎ・きぬこ）氏

看護師、一般社団法人看護教育支援協会所属、ナースング・マネジメントスクール代表、ナースングマネージャー®、マインドワーク®上級認定講師

病院で看護師として10年勤務（脳神経外科、消化器外科、内科、整形外科病棟に勤める。がん看護、緩和ケアに力を入れ、教育担当も経験する）。その後、在宅看護に転身。2年勤務後、心理学を学び、日本マインドワーク協会認定講師を取得。

在宅看護で現場に出つつ、医療介護従事者のために心理的安全性を高めるためのコンテンツの開発、ケア職のためにメンタル、人間関係、キャリア等の悩みを解決するためのカウンセリングや研修を実施するなど、現場で活躍する職員向けの研修に力を入れている。

講師2 濱川 博招 氏

株式会社ウィ・キャン代表取締役

セミナーの内容

本研修では、「対応困難者」とされる方々の行動の背景を理解し、現場での信頼関係構築や安全なコミュニケーションのあり方について、実践的な視点から学び、一人で訪問する際の心構えや、チームで情報を共有する際の工夫など、すぐに現場で活かせるスキルを中心にお届けします。

【講師1】

1. 対応困難者になってしまう背景
2. 対応困難者と信頼関係築くためには
3. 一人で訪問するためのコミュニケーションスキル
4. チームで情報共有するコミュニケーションスキル
5. まとめ

【講師2】

- ・相談事例に学ぶ現場での対応、暴力ハラスメント相談センターの利用方法

申込方法

下記URLから必要事項を入力の上、お申込みください。

申込先

<https://forms.gle/wbaNq8s4DQiNCB1Z7>

※埼玉県医療整備課のホームページからお申込みできます。
インターネットで「埼玉県 在宅医療 ハラスメント 相談」と検索



申込期限

令和7年 11月10日（月）17時まで

※ご登録いただいたメールアドレス宛に、11月11日（火）に受講案内（ZoomのURL）をお送りします。あわせて、アーカイブ配信のURLもお送りしますので、配信後アーカイブ配信でも視聴できます。

◎アーカイブ配信（令和7年12月17日～令和8年1月31日）のみを希望する方

アーカイブ配信のみを希望される方も、上記URLから、お申込みください。
（「アーカイブ配信」のみを選択し必要事項を入力してください）

申込期限

令和8年1月21日（水）17時まで

※アーカイブ配信のURLの送信時期

- ・12月16日（火）までにお申込みいただいた方
ご登録いただいたメールアドレス宛に、12月17日（水）にお送りします。
- ・12月17日（水）以降にお申込みいただいた方
お申し込み後、毎週水曜日にご登録いただいたメールアドレス宛にお送りします。



埼玉県マスコット「コバトン」

問合せ

主催／埼玉県 企画・運営／株式会社ウィ・キャン（埼玉県委託事業）

☎ 03-6432-0080 （平日 9:00～17:30） ※祝日・年末年始（12/29～1/3）除く

✉ saitama-seminar@wcan.co.jp